



北本市立宮内中学校 学校教育目標 自立貢献

宮内中だより

9月号 令和5年9月1日

＜自立貢献＞
学:学び続ける
恕:思いやる
錬:鍛える

精一杯やってみる

校長 野本 慶人

今年の夏は、例年にも増して「暑い！」という言葉を目にしてしまったように思います。しかし、ここ数年の夏休みとは様子が違い、活動の制限はなく、観光地や街には人があふれ、活気が戻ってきました。また、スポーツ界において連日、熱い戦いを観ることができました。甲子園では熱戦の高校野球に釘付けでした。更には、世界陸上やなでしこサッカー、ワールドカップラグビー、バスケットボール等世界トップレベルの技術に私はテレビにかじりつき、観入っていました。

本校では、陸上部の県大会出場、ソフトボール部の学校総合県大3位、水泳では綿村さんの関東大会出場、小林さんの全国大会7位入賞等の報告を受けました。[裏面参照] 戦績報告に至るまでの皆さんの並々ならぬ努力に称賛の拍手を送りたいと思います。

私はかつてソフトボール部の顧問をしていましたが、スクイズという戦術が好きでした。サードランナーがホームへ全力疾走の盗塁をすると同時に、バッターはどんな球でも必ずバントをしてランナーをホームに返し、得点を取る戦術です。もちろんサインプレーで行われる一連のものですが、これを試合で成功させるには、組織としての関係がつけられていないと成り立たないものです。仲間同士の心の通じ合いは、高校野球のテレビ放映でも、プロの試合でも感じます。特にプロの野球やサッカーの試合では、アイコンタクトによる意思疎通がよく見られます。バスケットボールやラグビーではノールックパスが見られますが、鳥肌モノです。いずれもそこに至るまでの過程には、私たちの想像をはるかに超える努力や苦労、困難があるに違いありません。そして、それらを成り立たせる一人一人の技術の正確さや、成功率の確信をもてるようになったときに、大きな力となっていくものです。

One for all All for one [1人はみんなのために みんなは一つの目的のために(和訳は諸説ありますが、All for oneは「みんなは一人のために」と解するよりも組織を考えたときに「目的のために」の方が適すと思ひ記述しました。)] はチームスポーツを語るときによく聞かれる言葉です。特にラグビーでは、その競技の特殊性も表しているように感じますし、競技に向かう気持ちもよくわかる言葉です。しかし、チームの勝利のためにとか、みんなのために頑張ることとは、かなり次元の高い気持ちの持ち様と捉えています。

様々な取組の始まり、力を集結する機会が多くある2学期だからこそ、今、皆さんにお伝えしたいことがあります。それは【**まずは、自分のために精一杯やってみよう!**】ということです。

集団の力は、個の結集です。精一杯やると、自信になります。自分の力や自分のことを信じられるようになります。そうなったときに、想像を超える力が発揮されるのではないのでしょうか。すべての活動の基本は、まず自分が力の限りやることから始まります。

保護者の皆様、地域の方々には本校教育活動にご理解ご協力をいただき感謝申し上げます。夏休みも終わり子どもたちの元気な声が、学校に帰ってきました。2学期は、忙しく流れますが、精一杯やっている子どもたちを精一杯応援してまいりましょう。

<大会・コンクール等結果> (敬称略)

○全国中学校体育大会

水泳 小林 航介(1500m 自由形 **7位**)

○学校総合県大会

水泳 小林 航介(1500m 自由形 **1位**) **全国大会出場**
綿村 芽依(200m バタフライ **7位**) **関東大会出場**

ソフト 対 三尻 (熊谷市) ○9-2
対 栄進 (越谷市) ○4-3
対 狭山西 (狭山市) ●4-6

関東代表決定戦

対 安松 (所沢市) ○9-2
対 狭山西 (狭山市) ●1-8 **3位入賞**

○**吹奏楽部** 第64回吹奏楽コンクール北部地区
大会中学校Bの部 銀賞

○第24回谷田楽器店主催管打楽器ソロコンテスト

高橋 美希 金賞 望月 優花 銀賞
齋藤 柚香 銀賞 宮島 南帆 銅賞

○第61回埼玉県硬筆中央展覧会

特選賞 深井 遥菜、牧野 彩乃
優良賞 中根 悠希

○北本市硬筆審査会

推薦賞 中根 悠希、深井 遥菜、牧野 彩乃

優良賞 小林 航介、菊地 香穂 特選賞 薄井 那菜、飯野 心月、加藤 美優、熊切 藍加

○楽しい子育て全国キャンペーン三行詩コンクール

北本市PTA連合会会長賞 中根 悠希

北本市PTA連合会賞 金子 太洋、石川 夢真、金子 智輝、鳥畑 佳嗣、熊切 藍加

9月の主な行事予定	
1日(金)	始業式
4日(月)	給食開始、南部テスト(3年) 課題テスト(1,2年)
6日(水)	各種委員会
11日(月)	全校朝礼、除草作業 後期教育実習開始
12日(火)	学年朝礼(1年)
14日(木)	学年朝礼(2年)
15日(金)	学年朝礼(3年)
16日(土)	土曜補習第1回
20日(水)	硬式テニス新人地区大会 長距離走前検診
21日(木)	表彰朝礼
22日(金)	学校公開①~③ 進路保護者会(3年)
26日(火)	生徒集会(壮行会)
27日(水)	陸上新人班大会(1日目)
28日(木)	陸上新人班大会(1日目) 新人班大会(1日目)
29日(金)	新人班大会(2日目)
30日(土)	新人班大会(3日目)

<数年ぶりに民生委員・児童委員との懇談会を開催しました>

8月23日、コロナウイルスが流行してから開催が中止となっていた民生委員・児童委員との懇談会を開催しました。歩道橋で自転車を押している小学生を、中学生が助けてあげたり、励ましたりしている姿を見かけるなどとお話を聞き、宮中生が学校以外の地域で活躍している様子を知ることができました。と同時に登下校の様子に改善が必要であることもわかりました。

<市内小・中学校で提供される令和5年度の給食について無償化を行います>

本市では、市内学校で提供される給食に関する保護者負担増を回避するため、令和4年10月から市から学校の給食会計へ食材費高騰分を補填し、給食費の値上げを抑えています。また、令和5年4月から市内小・中学校で提供される給食の6ヵ月分の無償化を行っています。

この度、この無償化期間を令和6年3月分まで延長し、令和5年度の市内小・中学校で提供される給食について無償化します。なお、手続きは必要ありません。

本事業についてのお問い合わせについては、北本市教育委員会教育総務課総務・政策担当(594-5561)へお願いします。